

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分				
																	総事業費	B									補助対象外経費			
																		補助対象事業費	C	D	E	F						G		
9	○	単	-	商業・サービス業感染症対応支援事業		① 市内の市内の飲食業等事業者の事業継続を支援 ② 感染防止対策経費及び新事業展開に係る経費を補助 ③ 新規事業開拓支援補助、感染拡大防止対策費補助 (国2/5、県1/5、市1/5、事業者1/5) ④ 市内の飲食業等事業者のうち新規事業展開や感染拡大防止対策に取り組む事業者 (対象業種：小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、鉄道業、道路旅客運送業、水運業)	-	-	-	-	-	-	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いづれも該当しない	R2.4	R3.3	3,000							3,000			「浜田市積算資料.pdf」P6参照	中小企業経営支援等対策費補助金(地域企業再起支援事業費) (経産省)		R2補正(地)
10	○	単	-	観光事業者感染防止対策支援		① 市内の観光関係事業者の感染防止対策を支援 ② 感染防止用の備品購入費等を補助 ③ 150千円×73事業者=10,950千円 ④ 市内の観光関係事業者(宿泊施設、旅行代理店、バス事業者及びタクシー事業者)	-	-	-	-	-	-	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いづれも該当しない	R2.4	R2.10	10,950							10,950			「浜田市積算資料.pdf」P7参照		R2補正(地)	
11	○	単	-	浜田プレミアム付き飲食・宿泊応援チケット発行事業		① 市内の飲食店及び宿泊施設の事業継続を支援、地域経済の活性化 ② 市内の飲食店(テイクアウト利用可能)、宿泊施設で利用できるプレミアム付応援チケットの販売費を補助 ③ 応援チケットプレミアム分 5,000千円 販売事務手数料、チケット印刷費等 5,780千円 ④ 浜田応援チケット実行委員会	-	-	-	-	-	-	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	②いづれも該当しない	R2.7	R3.3	10,780							10,780			「浜田市積算資料.pdf」P8参照		R2補正(地)	
12	○	単	-	Welcome浜田商品券発行事業		① 市内の小売店及び飲食店の事業継続を支援、地域経済の活性化 ② 市内に宿泊した市外の旅行者に浜田市共通商品券を配付 ③ 商品券代 2千円×20,000人=40,000千円 商品券印刷費等事務費 6,000千円 ④ -	-	-	-	-	-	-	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	②いづれも該当しない	R2.10	R3.3	46,000							46,000			「浜田市積算資料.pdf」P9参照		R2補正(地)	
13	○	単	12	消防作業用感染症対策事業		① - ② - ③ 出勤時感染症対策費用 1,240千円 (感染防止衣、サージカルマスク等) ④ -	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク消毒液等の確保	②いづれも該当しない	R2.5	R2.6	1,240							1,240					R2補正(地)	
14	○	単	106	新型コロナウイルス感染症対策準備世帯支援事業		① 小中学校の臨時休校に伴う必要保護世帯の昼食代負担増を支援 ② 小中学校の臨時休校期間中の昼食代相当額を給付 ③ ・3月分 小学校1~5年生、中学校1~2年生 500円×14日×626人=4,382千円 小学校6年生 500円×10日×98人=490千円 中学校3年生 500円×5日×99人=247.5千円 ・4月分 500円×10日×880人=4,400千円 ④ 令和2年度当初認定の必要保護世帯児童生徒	-	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク消毒液等の確保	②いづれも該当しない	R2.6	R3.3	9,520							9,520			「浜田市積算資料.pdf」P10参照		R2補正(地)
15																														
16																														
17																														
18	○	単	24	新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通事業者支援事業		① 市内で運行を継続する交通事業者の事業継続を支援 ② 給付金 ③ (1)バス 50千円×40台=2,000千円 (2)タクシー 30千円×150台=4,500千円 (3)乗合バス事業者 213千円 ④ 市内で運行を継続する交通事業者	-	○	-	-	-	-	-	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いづれも該当しない	R2.6	R3.3	6,713							6,713					R2補正(地)
19	○	単	12	庁舎・避難所対策事業		① 庁舎及び避難所の感染予防対策を実施し公共施設の安全を確保 ② 感染症防止物品等購入、テレビ会議システム等整備費用 ③ (1)庁舎内対策費用 5,982千円 (飛沫防止パーテーション) (2)避難所対策費用 18,000千円 (避難所用パーテーション、非接触型体温計等) (3)テレビ会議システム整備費用 4,540千円 (4)Web会議システム整備費用 165千円 ④ -	-	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク消毒液等の確保	②いづれも該当しない	R2.6	R2.10	28,687							28,687					R2補正(地)

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分	
																	総事業費	B									補助対象外経費
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他					
28	○	単	-	観光事業者等支援事業		① 市内の観光事業者等に対し給付金を支給し、また海水浴場開設者に対し感染防止対策を助成し、事業継続を支援 ② 給付金、補助金 ③ (1)観光事業者等応援給付金 29,160千円 ・宿泊施設 16,860千円(32施設分) ・観光バス事業者 2,300千円(5事業者、23台分) ・イベント企画・運営会社、旅行事業者10,000千円(10事業者) (2)海水浴場支援事業補助金 3,000千円 ④ (1)和2年3月から6月までのいずれかの月の対前年同月比売上高減少率が70%以上の市内に事業所等を有する観光関係事業者 (2)市内の海水浴場開設者で、感染症対策を講じる者	-	○	-	-	-	-	-	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いづれも該当しない	R2.7	R3.3	32,160									R2補正(地)
29	○	単	-	高速情報通信基盤整備事業		① 市内全域に光回線を整備し、次世代の情報通信環境へ対応 ② 放送設備整備工事、光回線宅内引込工事 ③ (1)放送設備工事 230,343千円 (2)宅内引込工事 652,520千円 (3)基金に交付金を積み立てる額 208,783千円 (積算:交付金交付限度額 一次分 261,637千円 二次分 862,398千円 三次分 730,037千円(予定) 計 1,854,072千円 … ① ①のうち、令和2年度中に完了実施する事業に充当する額 1,647,289千円 … ② 基金に交付金を積み立てる額 ①-② 208,783千円 ※(2)の宅内引込工事に充当) (4)E列起債予定額 過剰対策事業費 531,900千円 (5)G列補助対象外経費 一般財源 72千円 ④ -	-	-	-	-	○	I-6. 情報発信の充実	②いづれも該当しない	R2.9	R3.4以降	882,863			350,891	531,900				無線システム普及支援事業費等補助金(総務省)	市内全域に光ファイバ整備を行うために複数年度の事業となる。		R2補正(地)
30	○	単	104	保育所等従事者応援協力金給付事業		① 緊急事態宣言中に事業を継続した保育所及び放課後児童クラブ職員に対して、協力金を支給 ② 協力金 ③ 50千円×706人=35,300千円 ④ 市内の保育所及び放課後児童クラブ(認可外保育所を除く)で緊急事態宣言中(令和2年3月2日~5月25日)に子どもの預りを行った職員	-	-	-	-	-	-	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	②いづれも該当しない	R2.9	R3.3	35,300				17,650	17,650					R2補正(地)
31	○	単	1	市内発熱外来機能強化対策事業		① 市内の発熱外来医療機関の設備を整備し、安全な医療を確保 ② 抗原定量検査機器購入費用、オンライン接続費 ③ (1)抗原定量検査機器購入費用 6,000千円(市が購入し、市内医療機関に無償貸与) (2)検査機器オンライン接続費用補助 1,320千円 ④ 市内の発熱外来医療機関	-	-	-	-	-	-	I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	②発熱外来	R2.9	R2.12	7,320				7,320						R2補正(地)
32	○	単	1	遠隔医療体制整備事業		① 市、市の診療所及び医療センター間にWeb会議システムを接続することにより医療情報を共有し、安全な医療を確保 ② Web会議システム整備費用 ③ Web会議システム整備費用 3,536千円(パソコン、タブレット端末購入) ④ -	-	-	-	-	-	-	I-3. 医療提供体制の強化	②発熱外来	R2.9	R2.12	3,536				3,536						R2補正(地)
33	○	単	-	浜田プレミアム付き飲食店宿泊応援チケット発行事業		① 市内の飲食店及び宿泊施設の事業継続を支援、地域経済の活性化 ② 市内の飲食店(テイクアウト利用可能)、宿泊施設で利用できるプレミアム付き応援チケットの販売費を補助 ③ 応援チケットプレミアム分 20,000千円 販売事務手数料、チケット印刷費等 18,700千円 ④ 浜田応援チケット実行委員会	-	-	-	-	-	-	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	②いづれも該当しない	R2.7	R3.3	38,700				9,850	28,850					R2補正(地)

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未来構想20との該当関係)	事業初期	事業終期	A						参考資料	備考① (地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考② (事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分		
																	総事業費	B									補助対象外経費	
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他						
40	○	単	-	インフルエンザ予防接種費用助成事業		① 市民に対しインフルエンザ予防接種の費用助成を行い、新型コロナウイルス感染症と同様の症状を呈する季節性インフルエンザの流行を抑え、医療現場の混乱を回避 ② インフルエンザ予防接種費用助成 ③ (1)65歳未満の市民 95,701千円(33,505人分) -1回目 3,500円 -2回目 2,500円 (2)65歳以上の市民 78,996千円(19,505人分) -1回目 4,500円 (3)助成券、案内通知印刷代 2,178千円、 郵送料5,412千円 ④ 1歳以上の市民	-	-	-	-	-	-	I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	⑦いずれも該当しない	R2.10	R3.2	182,287								R2補正(地)			
41	単	-	-	新型コロナウイルス感染症対策各種教育・教習機関支援事業		① 市内の各種教育・教習機関での学習機会の継続を支援 ② 感染防止対策経費 ③ (1)300千円×3教育機関=900千円 (2)800千円×2教育機関=1,600千円 ※(1)については県補助500千円(上限) ④ 市内の各種教育・教習機関(看護学校、自動車教習所等)	-	○	-	-	-	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.4	R3.3	2,500			2,500						R2補正(地)	
42	単	-	-	外来検査センター開設事業		① 発熱患者から新型コロナウイルス感染症の検体採取を行う「地域外来・検査センター」を開設し、多数の発熱患者が地域の医療機関において適切に診療・検査を受けられる体制を確保 ② 外来検査センター開設準備経費 ③ (1)体温検知器購入費用 3,608千円 (2)開設準備経費(施設修繕費用等) 2,075千円 ④ -	-	-	-	-	-	-	-	I-3. 医療提供体制の強化	⑦いずれも該当しない	R2.12	R3.3	5,683			5,683						R2補正(地)	
43																												
44	単	12		学校施設感染症対策事業		① 市内の小中学校に対し、体温計、消毒液を配布 ② 体温計、消毒液購入費用 ③ 体温計、消毒液購入費用 808千円 ④ 市内小学校16校、中学校9校	-	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク・消毒液等の確保	⑦いずれも該当しない	R2.5	R3.3	808			808						R2補正(地)	
45																												
46																												
47	補	-		無線システム普及支援事業費等補助金	総務	(高度無線環境整備推進事業) ① 市内全域に光回線を整備し、次世代の情報通信環境へ対応 ② 光回線幹線整備工事 ③ 光回線幹線整備工事 (1)E列起債予定額 過疎対策事業債 121,700千円 (2)F列その他 一般財源 37千円 ④ -	-	-	-	-	-	-	-	I-6. 情報発信の充実	⑦いずれも該当しない	R2.9	R3.4以降	1,217,367	1,217,367	608,683	486,947	121,700	37			市内全域に光ファイバ整備を行うために繰越事業となる。	R2補正(国)	
48	補	-		無線システム普及支援事業費等補助金	総務	(高度無線環境整備推進事業) ① 市内全域に光回線を整備し、次世代の情報通信環境へ対応 ② 光回線整備工事負担金(事業者整備分の一部を負担) ③ 光回線幹線整備工事負担金 261,970千円 (1)E列起債予定額 過疎対策事業債 52,300千円 (2)F列その他 一般財源 94千円 事業者負担金 422,686千円 ④ 光回線整備工事事業者	-	-	-	-	-	-	-	I-6. 情報発信の充実	⑦いずれも該当しない	R2.9	R3.4以降	1,254,415	1,028,983	342,327	209,576	52,300	422,780	227,432			市内全域に光ファイバ整備を行うために繰越事業となる。	R2補正(国)

